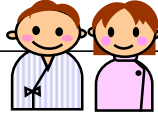
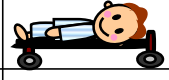
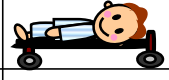


急性虫垂炎の手術を受けられる患者様へ(入院治療計画書:虫垂切除*穿孔疑い)

ID: @PATIENTID 患者氏名: @PATIENTNAME 様 生年月日: @PATIENTBIRTH2(@PATIENTBIRTH) 病名(症状):
入院科/病棟: @USERBELONGSECTION / @PATIENTWARD 主治医: @主担当医 @ 担当医: @担当医1
担当看護師: @担当看護師 主治医以外の担当者: 薬剤師 管理栄養士 2015/1/14作成

月/日	経過(病日等)	外来	入院～手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2～6日	手術後7日～退院日
達成目標			①病状・手術・治療・術前準備について説明をうけ、安心して手術室へ出棟できる ②わからないことは遠慮せず、医療者に確認することができる。	①医療者の問いかけ、指示に従うことができる(深呼吸) ②ベット上安静・絶飲食が守れる。 ③痛みを訴えることができる。	①看護師介助のトイレ歩行ができる。 ②看護師指示のもと、安全に初回飲食ができる。	①術後偶発症について説明を受け、予防行動がとれる。	①退院後の日常生活の注意事項について説明を受け、安心して退院できる *入院の目安は約8日です
治療・処置		がんばりましょう! 	○臍をきれいにします ○手術部位の毛を除毛します ○看護師が弾性ストッキングをはくお手伝いをします ○手術着に着替えます ○点滴をはじめます 	○膀胱留置カテーテルが入ります ○採血をします ○手術後の点滴をします ○抗生剤の点滴をします ○酸素マスク・心電図をします(お腹に管が入る場合があります) 	○採血をします ○胸部・腹部のレントゲン写真をとります ○酸素マスク・心電図をはずします ○傷口を確認します 	○採血をします (前日にお知らせします) ○傷口を確認します (お腹の管を抜きます) 	○傷口を確認します 
検査		○胸部・腹部のレントゲン写真を撮ります。 ○血液検査、心電図検査をします 					
食事		○手術前は食べたり飲んだりできません 		○手術後は食べたり飲んだりできません 	○朝～ 飲水できます 	○手術後2日目～ 食事(おかゆ)が始まります 	
看護		○ヘアピン、義歯、貴金属類をおとりください ○トイレで排泄ができます ○手術前にトイレを済ませておいてください ○院内は自由です 	○看護師が頻回に伺い、体温や血圧測定を行います ○ベット上で安静にお過ごしください 	○看護師が体を拭くお手伝いをします ○膀胱留置カテーテル抜去後、トイレで排泄ができます。 	○シャワー浴ができます ○トイレで排泄できます 		
内服		○お薬を飲んでいる方は他院の薬を含めて全て持参してください。 					
リハビリ					○院内は自由です。(1日1回以上は歩行練習を行いましょう) 		
説明・指導		○外科医師より病状・手術について説明があります	○医師より手術について説明があります ○看護師より入院生活について説明があります ○薬剤師より持参薬・服薬歴の確認を行います	○担当医から、ご家族の方へ手術結果の説明があります ○痛みがある時、眠れない時は看護師までお声をかけてください。点滴ができます。	○なるべく早期に歩いた方が回復が早まります。 ○痛みがある場合は痛み止めの内服ができます。		○退院後の生活についてご説明します ○次回の外来受診日についてご説明します

★ 特別な栄養管理の必要性 有 ・ (無)

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに当たって変わり得るものです。
注2 入院期間については現時点で予測されるものです。

ご不明な点は遠慮なくスタッフにお尋ねください。

高齢者総合評価の実施
総合的な機能評価

基本的な生活動作	☐ 問題なし	☐ 要精査または要経過観察
日常生活動作	☐ 問題なし	☐ 要精査または要経過観察
認知機能	☐ 問題なし	☐ 要精査または要経過観察
気分・心理状態	☐ 問題なし	☐ 要精査または要経過観察

上記の内容を受け、治療内容を理解しました。

@SYSDAT2

説明者:

説明を受けた人:

(代表者)

続柄

()